

2017年度日本小児内分泌学会未来開拓研究助成
(ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 後援)

募集要項

1: 名称

- 和名 日本小児内分泌学会未来開拓研究助成(ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 後援)
- 英名 The Japanese Society for Pediatric Endocrinology Future Development Grant supported by Novo Nordisk Pharma Ltd.

2: 目的

日本小児内分泌学会は、小児期の成長・発達・成熟を含む小児内分泌・糖尿病学に関する多種多様な疾患の診断・治療ガイドラインの整備を進めるとともに、近年の分子生物学的解析手法をいち早く取り入れ、これらの発症機序に関する先駆的な成果を世界に発信している。今後さらにこれらの研究を推進し、医学的知識・技術の進歩を図りつつ、研究活動の成果を社会に還元していくことを目的として本助成を設ける

3: 対象

- 小児期の成長・発達・成熟に関する基礎的・臨床的研究
- 特定医薬品の有用性を検討する臨床的研究は対象外とする

4: 選考方法

- 日本小児内分泌学会理事長が指名する日本小児内分泌学会に属する当該分野専門家8名より組織される審査委員会にて選考される
- 審査委員会が定める方法に従って全応募申請課題を選考する

5: 助成金額

- 1件につき上限200万円とする

6: 採択数

- 上限10件とする

7: 応募資格

- 日本小児内分泌学会の正会員であり、年齢満50歳以下であること(事業年度初日(2017年9月1日)の時点)
- 国内居住かつ国内施設での研究であること
- 同一独立施設(講座・研究部)からの応募は1件までとする
- 研究助成金は原則として奨学寄附金(委任経理金)での受取りが可能であること
- 研究費を受領した施設からの翌年度申請は不可とする

8: 責務

- 成果報告として、翌々事業年度の学術集会において発表すること。これができないときには、発表できない理由とともに、研究経過を日本小児内分泌学会に報告すること
- 機関経理可能な施設に限定するため、領収書は各施設の経理責任者が保管する筈である。そのため、簡単なまとめでよいが、それを助成金授与の翌々事業年度の最終日以降、1カ月以内に日本小児内分泌学会に報告する。

9: 応募方法

- 所定の申請書に必要事項を記入のうえ、郵送にて申請するものとする
- 申請書の行数は適宜追加してもよいが2ページ以内にまとめること

10: 提出先

一般社団法人 日本小児内分泌学会事務局

2017年度締め切り：2017年8月13日(日) 必着